

## 職場環境改善等の取り組みについて

当事業所では、介護職員等処遇改善加算を取得しており、職場環境等要件に基づき、以下の取り組みを実施しています。

区 分	内 容	当法人の取組内容
入職促進に向けた取り組み	法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方法、その他実現のための施策・仕組み等の明確化	法人の基本理念をもとに、各事業所の事業計画を作成する。実務を通じてスキルが習得できるように支援体制を整備。
	他業者からの転職者、主婦層 中高年齢者、経験者、有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築	個別の事情に応じた柔軟な働き方での就労を支援。幅広い人材の採用に努める。
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する、喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等	各種資格取得に関して、業務上の必要性を考慮したうえで、助成金額を定めている。各種研修に関しては、積極的な受講を促し、個々の意向に沿って支援をする。
	上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ・働き方等に関する定期的な相談の機会の確保	定期的な面談と必要に応じた相談を実施し、個別のライフステージに合わせた働き方を支援する。
両立支援・多様な働き方の推進	職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備	就業期間や内容に応じて相談のうえ、非常勤から常勤への登用や、非常勤職員の働きやすい勤務体系に配慮をする。
	有給が取得しやすい環境整備	勤務表管理、有給管理を各事業所管理者が把握し有給取得を促す体制を整備。
腰痛を含む心身の健康管理	介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の修得支援、職員に対する腰痛対策の研修、管理者に対する雇用管理改善の研修等の実施	管理者に対する雇用管理研修の実施や、理学療法士による介護の方法、身体の使い方等について実践を通じて指導を受ける。
	事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備	事故や苦情に対するマニュアル設置をし、迅速に対応をする。
生産性向上のための業務改善の取組	現場の課題の見える化（課題の抽出、課題の構造化、業務時間調査の実施等）を実施している。	業務の洗い出しや見直しの機会を持ち、課題の抽出と業務内容の分析、改善策を明確にしていく。
	5S活動（業務管理の手法の1つ。整理・整頓・清掃・清潔・躰の頭文字をとったもの）等の実践による職場環境の整備を行っている	各事業所単位や職員会を通じ、定期的な環境整備や事業所ごとの物品整備を実施。効率よく業務できる動線の確保をする。
	業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減を行っている	業務の手順やマニュアルの整備を行い、必要時見直しを図る体制を整備する。
やりがい・働きがいの醸成	ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善	各事業所にて定期ミーティングを実施。情報共有や職員間の連絡体制を整備していく。
	地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上に資する、地域の児童・生徒や住民との交流の実施	地域の学校等への福祉体験事業への協力や当法人が実施する公益的な取組の際、地域との連携を図り、地域包括ケアを推進する。